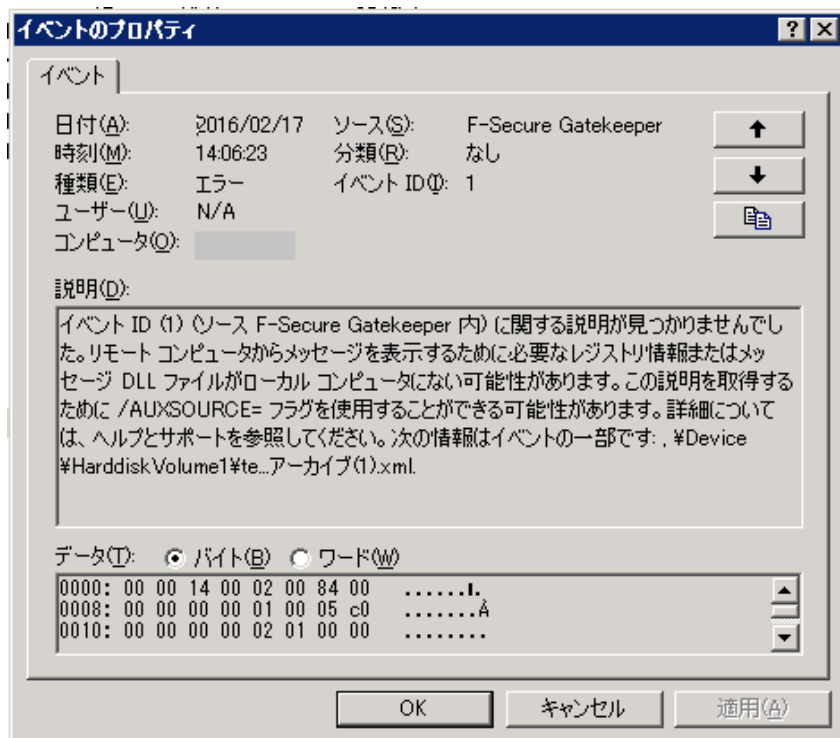


Windows のシステムイベントログに、「F-secure Gatekeeper」エラーが表示されます。

「F-SecureGatekeeper」とは、ウィルススキャン実行時にファイルのハンドリングを行う為のモジュールです。



このエラーの要因は、スキャンすべきファイルを他のアプリケーションがハンドリングしてたり、サーバ負荷が高い場合（例：データのバックアップやリストア作業中、多くのアプリケーションやサービスを起動していた場合、またパターンファイルの更新量が多かった場合等々）、スキャンエンジンがスキャン対象のファイルハンドリングを行えない場合などに記録されます。、サーバ/クライアント端末のリソース負荷が高い際に多く出力されます。

Gatekeeper エラーが短期的に Windows ログに出力されている場合、一時的なマシン負荷が原因の可能性が考えられます。もし 継続的に出力されている場合には FSDIAG 診断情報を取得頂き、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。